

令和7年度

事業計画書
収支予算書

自 令和7年4月1日

至 令和8年3月31日

磐田商工会議所

事業計画

【地域産業を牽引する中堅・中小企業】

中小企業、小規模事業者を取り巻く環境は、円安や物価上昇によるコスト増や人手不足等に直面しています。こうした状況に対応するため、価格転嫁の浸透に加え、生産性向上やイノベーションを迫られています。地域経済を循環するのは、地域産業を牽引する中堅・中小企業です。現在、地域経済の中核をなしている中堅・中小企業の雇用の創出、消費・投資の喚起等の取組みを強力に後押しすることが求められています。

【英知を集め新たな時代に立ち向かう】

磐田商工会議所創立 75 周年の節目の年であった昨年は、長年の懸案である商工会議所会館の建替えが完了しました。地域経済の拠点として活動を新たにしたところです。会員皆様のご理解と多大なご協力が 2 階建ての近代的な建物として結実しました。多くの方が気軽に立ち寄れるよう、明るい空間の提供、各種イベントの開催など様々な機会を通じて周知活動を行っていきます。常に笑顔でお客様をお迎えます。

また、商工会議所としての役割を最大限に発揮できるよう、磐田商工会議所設立 100 周年となる 2049 年(令和 31 年)に向けた長期ビジョンをまとめました。磐田市の特色を活かしたまちづくりが何より求められていると感じています。農商工のバランスが取れた産業やスポーツを活かしたまちづくりが進むよう、「英知を集め新たな時代に立ち向かう」とモットーを掲げ、様々な課題にチャレンジしていきます。会員数、会費収入等の数値目標を定め、アクションプランを策定し PDCA を回すことで着実に推進していきます。

現在、第 30 期最終年の3年目に入っていますが、「変化に挑戦 共につながり 未来をつくる」のスローガンどおり、本商工会議所の良い部分を残しながら自己変革に挑戦し、笑顔が溢れる明るい未来づくりを目指していきます。

本年は、議員・役員改選の年であり、11 月に第 31 期がスタートします。新たな力も加え、商工会議所の歩みを力強く進めていきます。

1. 産業振興事業

「産業振興フェア in いわた」・「企業懇話会」は引続き開催していきます。両事業とも、関係機関の支援を得て、地元企業の将来へ向けての気付きを醸成させ、現場の技術力の底上げを図り、ふりかかるリスクに対応できる企業耐力の強化につなげます。特に、産業振興フェア in いわたは、引続き「次世代技術で産業構造を転換」のテーマを掲げ、会員皆様にとって、より有意義なものとなるよう進めていきます。

中小企業・小規模事業者の喫緊の課題である雇用対策として、就職フェア、転職フェアの内容を充実していきます。

中小企業・小規模事業者や個人事業者への支援に力を入れ、タイムリーな情報発信により、各種補助メニューの活用を促します。また、IT コーディネーターによる「IT・デジタル化相談」を月2回開催し会員の IT 化、デジタル化推進の支援をしていきます。また、創業及び第 2 創業を支援する「創業塾」も継続開催していきます。

2. 地域振興事業

「みんなで軽トラ市いわた☆駅前楽市」は、実行委員会において協議を重ね、一層の賑わいづくりとともに、日常生活において中心市街地が活性化するように、各部会、各種団体・企業等多くの方々と連携して取組みます。加えて、「夜の軽トラ市」の開催を予定しています。また、「いわた夏祭 in ジュピロード」や「見付宿場市」についても、地域の賑わいを創出できるよう関係者と協議を重ね、地域に明るい話題を提供していきます。

1年でのJ1復帰を目指すジュピロ磐田、ラグビーリーグワン4年目のシーズンを戦っている静岡ブルーレヴズ及び、なでしこ1部リーグの静岡SSUポニータの活躍が期待される場所であり、スポーツのまち磐田の「宝」として支援していきます。

3. 組織力強化事業

物価上昇や経営者の高齢化、後継者不足等から廃業や統合により市内の事業者は減少しています。こうした中、商工会議所の役割や入会のメリット等を事業・活動を通じて周知し、商工会議所そのものの存在感を高め、会員拡大に努めます。会費はじめ収入を増やすことで、会員事業所へのサービス提供の拡充につなげていきます。会員事業所には、これまで以上積極的に巡回訪問していきます。

平成13年から8部会(製造・金属・物流、生活文化、建設、観光生活、食品、金融、ファッション繊維、情報サービス)を設けて活動をしてきましたが、近年の経済情勢や産業構造の変化により、部会編成が時代にそぐわない状況にあることから、6部会(工業、運輸、建設、商業サービス、農業・食品、経営・ITサポート)に再編して、部会活動の活性化に取り組むこととしました。部会において、静岡県、磐田市行政への提言、提案を検討し商工会議所として取りまとめ要望していきます。

DXの更なる推進やICTの活用、最適なAIの利用による課題解決が求められる中、商工会議所内のDXを推進します。具体的には、事業所情報、支援状況の一括管理及び稟議決裁の一部電子化に取り組みます。また、活動開始から9年目を迎える青年部会(むすびの会)の一層の進化を目指し、組織の拡大と事業の充実を図っていきます。

ホームページのほか、インスタグラムやLINE公式アカウントを活用し、各種情報をタイムラグなく伝え、会員相互の連携につなげていきます。

いまこそ磐田商工会議所の真価を発揮すべき時です。地域総合経済団体として、関連諸団体と密接に連携を図り、本年度の事業計画を着実に実施し、この地域の発展に貢献します。信頼される磐田商工会議所となるよう、全力で事業を推進していきます。

基本理念

磐田商工会議所は、会員自らの向上・発展を促すとともに、公共性の極めて高い地域総合経済団体として、地域社会の調和ある発展と地域福祉の向上に資するよう努力します。

地域経済の主役を担う中小企業・小規模事業者の経営基盤強化を最大の目的とし、自助努力と相互研鑽を踏まえて、それぞれの事業所の成長・発展を支援します。

会員相互の連携を促し、それぞれの力を合わせて地域を住みよく、働きやすいところとし、活気ある豊かな暮らしの実現のために、地域振興活動に取り組みます。

行動方針

「会員相互の連携をさらに図ることを第一とする。」「会員企業から会社経営において常に頼られる存在となるよう職員の資質向上を図り続ける。」「磐田商工会議所へ入会して良かったと思われるよう、時代にあった各種サービスを充実させていく。」

磐田商工会議所では、大きく変わる時代の変化に対応するべく、情報収集と情報発信にも力を入れ、地域経済団体としての役目を果たしていきます。

スローガン

『変化に挑戦 共につながり 未来をつくる』

事業項目

I 政策提言・要望活動 地域経済の成長に向けた政策提言・要望活動の展開

日本商工会議所をはじめとして会議所のネットワークを活用し、地域経済の成長に向けた提言・要望を行う。

会員相互の連携を第一とし、個々のつながりをさらに拡大し、情報収集、発信に努め変化する情勢に対応する。

1. 日本商工会議所(全国商工会議所ネットワーク)を通して、重要政策課題等について、政府に対する具体的な提言・要望活動に参画する。
2. 国土交通省中部地方整備局との意見交換を通じ、地域の社会インフラ等の課題を提起し、改善を求める。
3. 静岡県商工会議所連合会(県内商工会議所ネットワーク)を通して、地域の課題等について、県行政に対し要望活動を展開する。静岡県知事との意見交換懇談会への参画。(10月)
4. 磐田市の活況に向け、部会を中心に重要課題を検討集約し、市行政への要望活動を行う。
5. 西部地域四商工会議所正副会頭連絡会議を通して、県西部地域の課題を共有し、相互に事業の質を高める。

II 経営支援事業 中小・小規模事業者の経営基盤強化と新たなビジネスモデルへの転換・開拓支援

中小企業・小規模事業者支援のため、経営基盤強化に向けた各種相談事業を核に、事業者に寄り添った事業運営を展開していく。経済社会の変化に即した、事業者の生産性向上や経営の自立化を図るべく、企業の新しい挑戦や思い切った事業の再構築を支援していく。

情報発信にも力を入れ、会員事業所に有益となるような事業を積極的に展開していく。

1. 経営相談事業(中小企業相談所事業)

(1) 経営発達支援事業(2021年～2026年5か年計画)

小規模事業者の生産性向上や経営の自立化を図るため、推進するとともに、外部専門家を活用しながら伴走型による個社別支援により、きめ細かな対応支援をする。

(2) 経営改善普及事業

① 巡回・窓口指導

・計画的巡回相談の実施及び各種経営相談への的確な対応。

5月～12月に経営支援員6人が1回約10カ所の事業所を回り、相談対応を行う。

(目標:年1200件)

- ・経営支援員が事業所を訪問することで、経営上の課題やニーズの発掘、情報収集等に努める。
- ・巡回や窓口指導、セミナー等を通じて、国・県・市が行う事業者向け支援施策の周知に努める。

②経営革新計画支援

- ・経営革新計画承認申請の強化推進(経営支援員1人2件/年 計12件)
- ・経営力向上事業費補助金の採択者や、新規事業に前向きな事業者に対し、県の経営革新計画承認に向けた支援を行う。

③金融(資金繰り改善)支援

- ・マル経融資等、事業者ニーズに合った金融商品の斡旋。斡旋後も事後指導を徹底する。
- ・金融(資金繰り改善)支援を機に、財務内容の把握から、その後の販路開拓やWEB活用、新商品開発、経営革新等へつなげる。
- ・日本政策金融公庫、静岡県信用保証協会、地域金融機関等とのネットワークを活用し、事業者の金融(資金繰り)の円滑化を図る。

④講習会等開催

- ・事業者の売上・利益向上、IT利活用、生産性向上等に資する各種セミナーを開催する。
- ・補助金など、各種施策活用に向けた説明会及び講習会を開催する。

⑤ものづくり現場支援事業

製造業等をはじめとする“ものづくり”企業を対象に、企業訪問を行い、新事業展開等に向けたアドバイスを実施する。

⑥会員事業所向け専門家派遣事業「いわサポ」

会員事業所の各種経営課題に迅速に対応すべく、当所に登録された専門家(中小企業診断士、税理士等)を直接派遣して、具体的かつ実践的なアドバイスにより課題解決を図る。

⑦経営安定特別相談事業(窓口・巡回相談、企業診断等随時)

中小企業者からの各種経営相談を受け、商工調停士を中心に、課題解決・経営改善などの支援を行う。

(3)補助金等申請支援

小規模事業者持続化補助金、経営力向上事業費補助金、事業再構築補助金、ものづくり補助金、IT補助金等、経営力強化に繋がる各種補助金等の申請支援を行う。

(4)創業支援

①創業スクールの開催【第2期】

・主に創業者・若手経営者等を対象に、起業の増加を図るセミナーの開催及び創業後のフォローアップ強化、公的補助金の申請、時流の学びなどを通じて、経営力向上につなげていく。

②特定創業支援事業

創業予定者に「経営、財務、人材育成、販路開拓」の知識習得に向けて継続的に支援を行う。

③「はじまりのオフィス」、「よろず支援拠点」と連携し、起業支援、並びに起業を促すセミナー等を開催する。起業・創業後も、伴走型によるフォローアップを図る。

④地域密着型創業支援事業

創業者・第二創業者向けフォローアップセミナーの開催、磐田市創業支援ネットワーク「チャレンジサポーター磐田」への参画、産官学金の連携による創業・起業支援を行っていく。

(5)個別相談会

①専門家による定例無料個別相談会の開催

	相談内容	実施日	時間	年間実施回数
1	金融相談 (日本政策金融公庫)	毎月10日	13:00~15:00	12回
2	経営相談 (静岡県信用保証協会)	毎月20日	10:00~12:00	12回
3	夜間経営相談 (静岡県信用保証協会)	毎月第2木曜日	17:00~19:00	12回
4	法律相談	奇数月第3木曜日	13:00~16:00	6回
5	記帳指導・税務相談	毎月第2木曜日	13:00~16:00	12回
6	不動産相談	毎月第2水曜日	10:00~12:00	12回
7	IT・デジタル化相談	毎月第1火曜日	13:30~15:30	12回
8	WEB活用相談(新規)	毎月第4月曜日	9:00~12:00	12回

※専門家の都合等により日程の変更有

※よろず相談は、必要に応じて随時出張相談を実施

②WEB活用相談(新規)

・オンライン集客や売上向上のための具体的な戦略を提案し、SEO対策やSNS活用方法、広告運用、コンテンツ作成など、企業の課題に応じた実践的なアドバイスを提供する。効果的なWEB活用方法を学び、WEBマーケティング専門相談員による相談会を実施することで事業者のWEBツールの最適化のサポートに寄与する。

③夜間経営相談(新規)

・静岡県信用保証協会協力のもと、毎月第2木曜日に夜間の経営相談を行い夜間しか来所できない事業所の相談に対応する。

④源泉税、年末調整、所得税・消費税確定申告の個別相談の開催
・業務効率化に向けたPC 会計ソフトの導入、e-Tax の推進

⑤経営なんでも相談会の開催(ワンストップによる継続相談)
・小規模事業者の事業継続と自立的成長発展を目的とした経営相談、補助金申請支援、各種申請等を行い、ワンストップによる課題解決を行う。

(6)事業承継支援

①個別相談会やセミナーの開催

「事業承継・引継ぎ支援センター」と連携し、月1回の相談会の開催等、個別相談体制の充実を図り、事業承継計画策定に繋げるセミナー等を開催する。

②事業承継計画策定支援(年4件)

スムーズな事業承継につなげるため、経営指導員が事業所とともに事業承継計画書策定の支援を行うだけでなく、計画に沿った継続的支援を行っていく。

(7)小規模交流会の開催(新規事業) 年4回

ビジネスマッチング・異業種交流を目的とした小規模の交流会を開催する。

(8)経営支援員のスキルアップ

事業者への的確な支援を推進するため、外部研修会や職員研修会等を通して、経営支援員のスキルアップを目指す。

2. 企業・行政・地域連携による防災力向上の推進

近年、自然災害が多発し、サイバー攻撃が巧妙化、多発化している。これらへの備えについて、危機意識の醸成を促し小規模事業者への各種対応を強化していく

(1)静岡モデルによる海岸防潮堤整備事業のPR 活動

(2)災害発生への備えとして、防災備蓄品の常備啓蒙

(3)BCP(災害等リスク回避のための事業継続計画)の策定支援

ハザードマップ等被害想定を切り口としたBCP策定の必要性について、啓蒙活動とともに実際の計画策定支援の強化を図る。

(4)事業継続力強化支援計画の策定により、地域の小規模事業者の事業継続を支援し、防災計画の必要性について啓蒙する。

(5)情報(サイバー)セキュリティーに対する危機管理の啓蒙

(6)磐田商工会議所事業継続計画を、実行性のあるものに改正する。

Ⅲ 地域・産業振興事業 地域活性化と地域の財産を活かしたまちづくり

磐田の誇れる宝(固有技術・特産品・地域スポーツ)を応援し、活躍を発信することで郷土愛を醸成し、活気ある地域の創造を図る。

1.「第15回 産業振興フェア in いわた」事業の開催

「次世代技術で産業構造を転換」をテーマに、「光技術・DXで産業を高度化」「固有技術を深掘りし、新たな事業分野へ展開」「社会課題解決への参画拡大」を重点課題として産業振興フェアを開催する。出展者同士や出展者と来場者の交流を通じ、自社の事業ビジョンや他社とのマッチングを思考する場とすると共に、小中高生や大学生が地元の企業を知る機会とする。

本年は、以下の内容を織り込んだフェア企画とし、運営面ではホームページの充実や出展者説明会のWeb化、郵便物の電子化等の業務改善に取り組む。

- ①広域連携の拡大による事業マッチングを推進(特に、東三河・岐阜地区との交流)
- ②企画展示「健康な暮らし」にて、診断・検知、リラクセス等のテックを紹介し、健康寿命延伸に繋げる。
- ③中学生の社外学習受入れ(豊田中学生を対象として、職業を幅広く知る機会とする)

開催予定日:11月7日(金)・8日(土) 会場:アミューズ豊田

2.企業懇話会事業の推進

企業懇話会は、地元の大手メーカーに技術開発情報や業界情報を開示頂くことや、中小企業の新たな事業への挑戦事例を紹介することで、県西部地域の産業構造の転換につながることを目的に開催している。

令和7年度は、モビリティやレーザー核融合等の次世代技術や産業機械事業の紹介を行うと共に、社会課題である障害者雇用や健康寿命の延伸についても取り上げ、多面的に話題の提供を行う。

加えて、第1回の開催では新型コロナ収束後初となる懇親会にて親睦を深め、懇話会の開催案内については迅速性や経費削減のため、郵送からメール配信への切替加速を行うなど、運営面での充実も図る。

3.地域雇用創造事業の推進

雇用創造事業は、仕事の基本となる能力を身につけることをベースに、直面する社会課題解決の側面から省エネ技術、IT技術のリスキリングとなる基礎講座も開催している。

令和7年度は、会員の関心が高い「職場リーダーの育成」、「ハラスメント防止」や「表計算ソフト活用術」を昨年度に引き続き開催すると共に、新たに表計算ソフト活用の応用編を組み込み、ワンランク上のスキル習得を目指す。併せて、令和8年度の事業計画検討に当たっては、アンケートを実施し、会員のニーズに即した内容とすることで満足度向上に資する内容とする。

4.雇用促進事業

(1) いわた・ふくろい就職フェア

企業の深刻な人手不足に対し、3月1日の就職活動エントリー解禁直前に学生等を対象とした企業情報共有の場を提供することで、磐田市内企業の人材確保を支援する。本年度は例年開催していたアミューズ豊田から磐田商工会議所会館へ会場を変更し、30社参加として前後半入れ替え制で実施。企業入替時間には学生向けの就活に役立つワークショップを開催、学生が参加しやすいイベントを目指す。

(2) 就労支援連絡会準備委員会(新規事業)

商工会議所、磐田市、青年部会が連携して就労支援活動に取り組む。勉強会や研修会を通じて理解を深め、協力企業 100 社を募り、企業データベース構築や就労希望者とのマッチング支援を行う。

(3) いわた仕事万博への支援

市内高校生・大学生を中心に地元中小企業、商工団体、行政との交流を通じて、地域の企業に対する理解や関心を醸成し、進学・就職などの将来を考える準備段階での意識改革を促す。(令和7年7月開催予定)

(4) 企業と大学等就職担当者との就職情報交換会の開催

人材確保への支援と雇用安定への取組み、昨今の人手不足対策として、事業所を対象とした採用活動支援を目的に、大学等の就職担当者を招き、地元企業と大学との就職情報交換会を開催する。採用やインターンシップについて情報交換できる事業。(※浜松商工会議所との共催事業として実施)

5. 産業人材確保・育成支援事業(検定事業再生プロジェクトの推進)

企業の求める人材育成の一環として日本商工会議所や東京商工会議所と連携して各種検定試験の施行並びに普及促進を図る。

	検定試験	6月	10月	11月	2月
日 商 検 定	簿記検定	8日	—	16日	22日
	珠算能力検定	22日	26日	—	8日
	PC 検定	随時施行			
	販売士検定	ネット試験方式で随時施行			

- ・そろばんグランプリ(県大会 4月27日)
- ・そろばんコンクール(磐田地区大会 12月)
- ・資格取得証明書の発行(随時)
- ・東商検定(ネット試験方式で随時施)

6. 第20回いわた夏祭 in ジュビロードの開催

商業振興を図るため、本イベントを実施する。中心市街地の活性化と市民に対して広く賑わいを創出することで、地元・地域社会の発展に貢献できるよう努めていく。

7. 「みんなで軽トラ市いわた☆駅前楽市」の開催(第58回～第61回)

磐田地域の物産を市内外に発信するため、市民に向けたPRの場として、特産品の物産ブースを設ける。来場者の満足度を上げ、出店者の充実感を高める。各部会等の参加を促し、創業間もない事業者の支援を行う。特色ある本部イベントを企画し実施する。「おもてなしの気持ち」を地元商店街、スタッフ、出店者が共有し、来場者を心からおもてなしできるイベントへと成長させる。

- ・みんなで軽トラ市いわた☆駅前楽市の開催

[5月11日(日)、9月14日(日)、12月14日(日)、3月8日(日)]

8.「夜の軽トラ市(仮称)」の開催

JR 磐田駅前の夜間の時間帯に人の流れを生み出し、ジュビロード沿いにある商店の認知と集客を促し、地域住民同士の交流を促進させる。

9.「2025 いわた夏まつり花火大会」の開催

観光施策及び地域の活性化を目的として、磐田市及び磐田市商工会と連携し開催する。

10.磐田の誇れるスポーツ関係への支援事業 磐田の宝を磨く事業

ジュビロ磐田、静岡ブルーレヴズ、静岡 SSU ボニータ等の活躍を地域で盛り上げるべく情報発信と支援活動を実施する。スポーツのまち「磐田の宝」の魅力発信を行い、地域の誇りとする。

- ・ジュビロ磐田ホームタウン推進協議会を核に、支援を継続する。
- ・静岡ブルーレヴズとの事業展開を通じて、会員企業の発展、地域社会への貢献に繋げる。(スタジアムでのブース出店等)
- ・静岡 SSU ボニータのホームゲームを会員と共に盛り上げ活性化する。

11.見付地区商店街宿場市(見付あきんど組)

地域交流の場としての役割を果たすため、見付地区の各商店会が協力することで、単位会の枠を超えた「見付あきんど組」を組織し、事業展開していく。

- ・役員会の開催(毎月第1土曜日)
- ・「あきんどの日」の開催(毎月第3金・土曜日)

12.各団体イベント事業への協力支援

地域の活性化につながるイベント等の企画や運営支援を行う。

- ・ジュビロ磐田メモリアルマラソン、いわた大祭り、国分寺まつり等への協力

13.原産地証明・インボイス証明・サイン証明発給による貿易事業の推進、海外展開一貫支援ファストパス制度等活用による中小企業の国際化支援

今年度より、非特惠原産地証明書のオンライン発給の電子化を行う。

IV 組織力強化事業 商工会議所組織の強化と事業の進展

会員の役に立ち、より信頼される商工会議所にむけて、職員の資質向上、組織強化、財政基盤の向上、磐田地域のさらなる連携強化のため、諸課題に取り組む。

1.議員総会及び常議員会等の開催

- ・通常議員総会(7月、3月)、臨時議員総会(10月)
- ・常議員会(7月、10月、3月)
- ・正副会頭会議(毎月)
- ・新春会員賀詞交歓会(1月)
- ・監査会(6月)

4. 会員増強事業の実施(新規獲得会員目標 120 件)
 - ・職員による会員勧奨
 - ・役員、議員、各部会、関連団体等への会員勧誘依頼

5. 磐田商工会議所 青年部会(むすびの会)事業の推進
磐田地域の若手経営者等が集まり「いい会社(経営環境)をつくろう・暮らしやすい地域をつくろう」をテーマに、自発的に組織の拡大・運営及び親睦と事業の充実を図っていく。本年度は以下4委員会を中心に事業を行っていく。
【委員会:実現委員会、会員拡大・交流委員会、資質向上委員会、総務委員会】
(定例会…奇数月 第3火曜日)

6. 磐田商工会議所「長期ビジョンアクションプラン」の策定・評価
令和6年度に作成した長期ビジョンを会員企業に浸透させ、商工会議所としての役割を最大限に発揮できるよう、アクションプランを策定し、プロセスを循環させることにより、会議所の事業の見直し、より会員企業に有益なサービスの事業を創出していく。

7. 委員会活動等の開催
 - (1)国際ビジネス交流委員会の開催
 - (2)磐田コミュニティ・サークル委員会の開催
 - (3)磐田地区総務担当者連絡会の開催
 - (4)磐田税務担当者連絡協議会の開催

8. 磐田商工会議所ファンづくり事業
商工会議所の存在価値を高めるため、SNS(Instagram・LINE 公式アカウント等)を活用し、各種情報や商工会議所事業情報を素早く広く発信することで、会員に迅速の情報提供をしていく。(Instagram:毎週更新)
地元報道機関への情報提供をはじめとして、会議所ニュースの充実を図る。
(奇数月年6回発行)

9. 磐田商工会議所デジタル化・DXの推進
 - ・所内稟議決裁の一部電子化
 - ・LINE WORKS を活用した所内情報共有
 - ・商工会議所向け基幹システム(会員事業所・経営カルテ等一括管理システム)の導入
 - ・会員企業向けメール配信システムの導入
 - ・各種会議資料のペーパーレス化

10. 職員の資質向上対応(「会員ファーストの堅持」を常に意識できる職員に)
 - ・事務所スペースをフリーアドレスとし、コミュニケーションが増え、柔軟な発想が生まれる環境を整える。
 - ・チームトークの常態化、職員力向上研修
 - ・効率的な職員会議
 - ・事務分掌の定期的見直し
 - ・ワークライフバランスの充実

11. アクサ共済・個人保険 BWC キャンペーンの実施

- ・個人保険、福祉制度キャンペーンの実施
- ・健康経営アドバイザー事業

12. 各種共済制度の普及推進

- ・アクサ団体生命共済
- ・火災共済
- ・見舞共済
- ・特定退職金共済
- ・ビジネス総合
- ・PL 保険
- ・小規模企業共済
- ・海外危機対策プラン
- ・労災共済
- ・中小企業倒産防止共済
- ・休業補償プラン
- ・業務災害補償プラン
- ・個人情報漏えい賠償責任保険

13. 会員サービスに関する事業の推進

- (1) 会員向け生活習慣病検診「ミニドック」及び「ガン検診」サービス事業の実施
- (2) 会議所ニュースチラシ同封サービスの実施
- (3) 労働保険の事務受託
- (4) 会員相互の親睦事業の実施
 - ・第 33 回会頭杯ゴルフコンペの開催
 - 開催予定日: 11 月 14 日(金) 会場: シーサイドゴルフクラブ

14. 磐田商工会議所会館の活用

- (1) 研修会、講習会等への会議室の提供
- (2) みんなの広場、交流スペースの活用

15. 各種事業の推進

- (1) 役員・議員等表彰(3 月)
- (2) 会員現状調査、特定商工業者登録事業の実施及び会員名簿の発行
- (3) 日本商工会議所景況 LOBO 調査(毎月)
- (4) 下請企業受発注問題・企業間紛争調停、営業証明書の発行
- (5) チャレンジゲート(ビジネスコンテスト)への参画
- (6) 富士山静岡空港の利活用推進支援
- (7) 容器包装リサイクル法受託業務の推進
- (8) 産業廃棄物協会中遠支部及び一般廃棄物団体等事業への協力
- (9) 関連団体との連携強化
 - ・日本商工会議所
 - ・東京商工会議所
 - ・関東商工会議所連合会
 - ・(一社)静岡県商工会議所連合会
 - ・磐田市関連各種審議会・協議会・委員会
 - ・(財)持続性推進機構
 - ・磐田原総合開発(株)
 - ・アクサ生命保険(株)
 - ・静岡産業大学
 - ・静岡理科大学
 - ・静岡県立農林環境専門職大学
 - ・磐田南高校定時制振興会
 - ・磐田西高校運営協議会
 - ・ジュビロ磐田
 - ・静岡ブルーレヴズ
 - ・静岡 SSU ポニータ
 - ・ジュビロ磐田ホームタウン推進協議会
 - ・清水港利用推進協議会
 - ・御前崎港整備促進期成同盟会
 - ・富士山静岡空港利用促進協議会
 - ・中東遠地域産業保健センター
 - ・(社)磐田法人会、同磐田支部
 - ・浜松工業技術支援センター
 - ・磐田税務連絡協議会
 - ・NPO 法人磐田市スポーツ協会
 - ・(公財)静岡県産業廃棄物協会中遠支部

- ・静岡県労働保険事務組合連合会
- ・磐田・西部防衛協会
- ・磐田市観光協会
- ・磐田文化振興会
- ・(公財)浜松地域イノベーション推進機構
- ・(一社)磐田青年会議所
- ・一般社団法人 Future Innovation Lab
- ・いわたスポーツプラットフォーム
- ・(財)日本電信電話ユーザ協会中東遠地区協会
- ・(一社)磐田市勤労者福祉サービスセンター
- ・三遠南信地域広域連携研究会
- ・三遠南信地域経済開発協議会
- ・三遠南信地域連携ビジョン推進会議
- ・リニア中央新幹線建設促進経済団体連合会
- ・静岡大学・浜松医科大学統合再編促進期成同盟会
- ・(仮称)緑十字機不時着 80 年記念大会実行委員会

(10) 事務受託事業

- ① 磐田税務署管内青色申告会
- ② 磐田税務署管内青色申告会磐田支部
- ③ 磐田市商店会連盟
- ④ 磐田市食品衛生協会磐田支部
- ⑤ 磐田スタンプサービス店会
- ⑥ 静岡県石油商業組合磐田支部
- ⑦ 静岡県美容業生活衛生同業組合磐田支部
- ⑧ 静岡県ホテル旅館生活衛生同業組合磐田支部
- ⑨ 磐田経営研究会

信頼される磐田商工会議所の実現に向けて努力します。

令和7年度 磐田商工会議所一般会計収支予算書

自 令和7年4月1日 ～ 至 令和8年3月31日

収入の部

(単位:円)

科 目		7年度予算	6年度予算	比較増減(△)	摘 要
款	項				
1. 会 費		47,340,000	45,740,000	1,600,000	
	1. 会 費	39,700,000	38,100,000	1,600,000	
	2. 特 別 会 費	7,640,000	7,640,000	0	
2. 加 入 金		120,000	120,000	0	
	1. 加 入 金	120,000	120,000	0	
3. 特定商工業者 負 担 金		930,000	930,000	0	
	1. 負 担 金	930,000	930,000	0	
	2. 過 年 度 負 担 金	0	0	0	
4. 事 業 収 入		19,450,000	18,950,000	500,000	
	1. 検 定 料 収 入	1,400,000	1,300,000	100,000	各種検定試験受験料
	2. 広 告 料 収 入	2,100,000	2,500,000	△ 400,000	会議所ニュース広告料他
	3. 共 済 事 業 収 入	900,000	1,000,000	△ 100,000	特退金運営収入
	4. 証 明 等 手 数 料	1,300,000	2,000,000	△ 700,000	原産地証明他
	5. 事 業 分 担 金	11,250,000	9,650,000	1,600,000	いわた夏祭inジューロード 2,000,000 宿場市 450,000 産業振興フェア 7,460,000 就職フェア 940,000 地域雇用創造 400,000
	6. 使 用 料 等	2,500,000	2,500,000	0	商工会議所会館使用料(非課税)収入、コピー、印刷機使用料
5. 特別事業収入		13,500,000	10,693,000	2,807,000	
	1. 会議等負担金収入	10,307,000	7,500,000	2,807,000	諸会議費、研修会 他
	2. 事務委託団体収入	3,193,000	3,193,000	0	磐田税務署管内青色申告会 497,000 磐田税務署管内青色申告会 500,000 磐 田 支 部 磐 田 市 商 店 会 連 盟 500,000 磐 田 市 食 品 衛 生 協 会 720,000 磐 田 支 部 磐田スタンプサービス店会 450,000 静岡県石油商業組合 150,000 磐 田 支 部 静岡県美容業生活衛生 174,000 同業組合磐田支部 静岡県ホテル旅館生活衛生 96,000 同業組合磐田支部 磐 田 経 営 研 究 会 106,000

科 目		7年度予算	6年度予算	比較増減(△)	摘 要
款	項				
6.	交 付 金	18,550,000	23,550,000	△ 5,000,000	
	1. 委 託 料	3,000,000	3,000,000	0	地域雇用創造事業
	2. 補 助 金	15,550,000	20,550,000	△ 5,000,000	商工振興事業 6,000,000 見付あきんど組 450,000 いわた夏祭inジューピロート* 1,100,000 産業振興フェア 8,000,000
7.	雑 収 入	2,600,000	2,600,000	0	
	1. 雑 収 入	2,600,000	2,600,000	0	その他手数料ほか
8.	繰 越 金	900,000	3,253,000	△ 2,353,000	
	1. 繰 越 金	900,000	3,253,000	△ 2,353,000	
合 計		103,390,000	105,836,000	△ 2,446,000	

支出の部

(単位:円)

科 目		7年度予算	6年度予算	比較増減(△)	摘 要
款	項				
1. 一般事業費		15,300,000	16,600,000	△ 1,300,000	
	1. 部会運営費	5,400,000	5,200,000	200,000	部会事業費
	2. 委員会運営費	3,150,000	550,000	2,600,000	委員会関連事業費、青年部会他
	3. 検定事業費	1,300,000	1,100,000	200,000	各種検定、競技会、日珠連
	4. 調査広報費	2,700,000	2,800,000	△ 100,000	事業報告書・予算書、会議所ニュース発行費
	5. 産業振興費	2,500,000	3,300,000	△ 800,000	就職フェア他商工振興対策費
	6. 研修事業費	250,000	150,000	100,000	国内外研修事業
	7. 竣工記念・75周年特別事業費	0	3,500,000	△ 3,500,000	
2. 委託補助事業費		23,210,000	28,000,000	△ 4,790,000	
	1. 宿 場 市	900,000	900,000	0	見付あきんど組
	2. 夏 祭 り	3,100,000	3,200,000	△ 100,000	いわた夏祭inジュビロード
	3. 産業振興フェア	15,460,000	14,700,000	760,000	産業振興フェアinいわた
	4. 地域振興費	750,000	700,000	50,000	商工振興対策関連事業費
	5. 地域雇用創造	3,000,000	3,000,000	0	地域雇用創造事業費
	6. 転 職 フ ェ ア	0	5,500,000	△ 5,500,000	
3. 法定台帳作成 管理運用費		250,000	250,000	0	
	1. 事 業 費	250,000	250,000	0	台帳等作成費、郵送料等
4. 給 与 費		21,050,000	20,270,000	780,000	
	1. 俸 給	14,000,000	13,920,000	80,000	職員6名分
	2. 諸 手 当	1,450,000	1,450,000	0	〃
	3. 期 末 手 当	5,600,000	4,900,000	700,000	〃
5. 福利厚生費		6,010,000	5,760,000	250,000	
	1. 福利厚生費	4,460,000	4,210,000	250,000	各種法定保険他
	2. 共 済 掛 金	1,550,000	1,550,000	0	全国共済会
6. 旅費交通費		800,000	800,000	0	
	1. 旅費交通費	800,000	800,000	0	役職員一般旅費
7. 事務費		3,610,000	3,160,000	450,000	
	1. 通信運搬費	300,000	300,000	0	郵送料、電話代
	2. 消耗品費	500,000	500,000	0	コピー、事務用品、車輛リース料等
	3. 図書資料費	210,000	210,000	0	新聞、図書費
	4. 印刷費	400,000	400,000	0	資料印刷代
	5. 会 員 費	500,000	500,000	0	会費収納費
	6. 事務雑費	300,000	300,000	0	総合振込手数料
	7. O A 費	1,400,000	950,000	450,000	OA関連費、管理システム費

科 目		7年度予算	6年度予算	比較増減(△)	摘 要
款	項				
8.	会 議 費	5,600,000	4,500,000	1,100,000	
	1. 会 議 費	5,600,000	4,500,000	1,100,000	議員総会、常議員会、賀詞交歓会
9.	渉 外 費	250,000	250,000	0	
	1. 渉 外 費	250,000	250,000	0	慶弔費
10.	公 課 分 担 金	3,800,000	3,800,000	0	
	1. 公 課 分 担 金	3,800,000	3,800,000	0	日商、関商連、県連合会、その他各種団体 会費、消費税
小 計		79,880,000	83,390,000	△ 3,510,000	
11.	繰 入 金	20,000,000	22,000,000	△ 2,000,000	
	1. 中小企業相談所 特 別 会 計	3,000,000	3,000,000	0	
	2. 磐田商工会館 特 別 会 計	4,000,000	0	4,000,000	
	3. 産業会館建設 特 別 会 計	10,000,000	17,000,000	△ 7,000,000	
	4. 財政調整積立金	1,000,000	0	1,000,000	
	5. 退職積立金 特 別 会 計	2,000,000	2,000,000	0	
12.	予 備 費	3,510,000	446,000	3,064,000	
	1. 予 備 費	3,510,000	446,000	3,064,000	
合 計		103,390,000	105,836,000	△ 2,446,000	

令和7年度 磐田中小企業相談所 収支予算書

自 令和7年4月1日 ～ 至 令和8年3月31日

【収入の部】

(単位:円)

科 目		7年度予算	6年度予算	比較増減(△)	摘 要
款	項				
1. 補 助 金		47,809,100	46,910,820	898,280	
	1. 補 助 金	34,859,100	34,290,820	568,280	1 小規模事業経営支援事業費補助金 (1) 指 導 員 等 設 置 費 19,250,000 (2) 指 導 員 等 設 置 諸 費 13,500,000 (3) 旅 費 178,200 (4) 事 務 費 313,600 (5) 指 導 事 業 費 691,200 (6) 研 修 事 業 費 400,000 (7) 小 規 模 企 業 ビジネス パワーアップ支援事業費 148,000 (8) 小規模事業施策普及費 58,100 (9) 経営安定特別相談事業費 320,000
	2. 市 補 助 金	8,000,000	8,000,000	0	
	3. 日 商 補 助 金	4,950,000	4,620,000	330,000	1 制度改正等の課題解決環境整備事業 1,650,000 2 事業環境変化対応型支援事業 3,300,000
2. 事 業 収 入		2,000,000	1,900,000	100,000	
	1. 手 数 料	1,000,000	900,000	100,000	事務委託料、専門家派遣負担金等
	2. 受 講 料	1,000,000	1,000,000	0	講習会等受講料等
3. 雑 収 入		200,000	100,000	100,000	
	1. 雑 収 入	200,000	100,000	100,000	その他手数料
4. 中 小 企 業 支 援 センター補助金		250,000	250,000	0	
	1. 支 援 センター補助金	250,000	250,000	0	作成費・事務費補助金
5. 繰 入 金		3,000,000	3,000,000	0	
	1. 一 般 会 計 繰 入 金	3,000,000	3,000,000	0	一般会計より
6. 繰 越 金		2,250,000	2,928,980	△ 678,980	
	1. 繰 越 金	2,250,000	2,928,980	△ 678,980	
合 計		55,509,100	55,089,800	419,300	

【支出の部】

(単位:円)

科 目		7年度予算	6年度予算	比較増減(△)	摘 要
款	項				
1.	給 与 費	29,270,000	28,282,800	987,200	
	1. 指 導 員 給 与	19,392,000	18,685,600	706,400	1 俸 給 13,100,000 2 扶 養 手 当 150,000 3 通 勤 手 当 152,000 4 時 間 外 勤 務 手 当 1,200,000 5 期 末 手 当 4,550,000 6 資 格 手 当 240,000
	2. 補 助 員 給 与	9,878,000	9,597,200	280,800	1 俸 給 6,300,000 2 扶 養 手 当 132,000 3 通 勤 手 当 206,000 4 時 間 外 勤 務 手 当 500,000 5 期 末 手 当 2,500,000 6 資 格 手 当 240,000
2.	福 利 厚 生 費	4,550,000	4,455,000	95,000	
	1. 福 利 厚 生 費	4,550,000	4,455,000	95,000	1 社 会 保 険 指 導 員 分 2,860,000 社 会 保 険 補 助 員 分 1,510,000 2 厚 生 費 180,000
3.	旅 費	590,000	590,000	0	
	1. 指 導 旅 費	250,000	250,000	0	
	2. 研 修 旅 費	120,000	120,000	0	
	3. 商 工 会 議 所 補 助 員 研 修 会 出 席 旅 費	20,000	20,000	0	
	4. そ の 他 旅 費	200,000	200,000	0	
4.	事 務 費	2,710,000	3,055,000	△ 345,000	
	1. 指 導 事 務 費	2,620,000	2,950,000	△ 330,000	1 印 刷 製 本 費 100,000 2 通 信 運 搬 費 1,500,000 3 消 耗 品 費 500,000 4 燃 料 費 100,000 5 修 繕 費 20,000 6 借 料 及 び 損 料 (リ ー ス 代) 100,000 7 シ ス テ ム 管 理 費 300,000
	2. 備 品 費	10,000	10,000	0	
	3. 調 査 研 究 費	50,000	70,000	△ 20,000	書籍購読料等
	4. そ の 他 諸 費	30,000	25,000	5,000	その他印刷費等
5.	福 利 環 境 整 備 費	3,600,000	3,600,000	0	
	1. 福 利 環 境 整 備 費	3,600,000	3,600,000	0	1 退 職 金 積 立 金 2,000,000 2 全 国 会 議 所 退 職 金 共 済 掛 金 1,600,000

科 目		7年度予算	6年度予算	比較増減(△)	摘 要
款	項				
6. 指導事業費		8,915,000	9,800,000	△ 885,000	
	1. 講習会等開催費	3,800,000	3,860,000	△ 60,000	セミナー、個別相談会等
	2. 金融指導費	150,000	150,000	0	
	3. 経営指導推進費	0	325,000	△ 325,000	商工振興委員11人(国奨11人) 1 指導普及費 謝金@20,000×11 0 交通通信費@5,000×11 0 2 連絡会議費(研修) 0 3 その他 0
	4. 小規模事業 施策普及費	150,000	150,000	0	チラシ作成費等
	5. 小規模事業対策 特別推進費	3,000,000	3,500,000	△ 500,000	
	6. 講習会等諸費	15,000	15,000	0	
	7. その他事業費	1,800,000	1,800,000	0	専門家派遣事業
7. 経営安定 特別相談事業費		850,000	850,000	0	
	1. 特別相談事業費	550,000	550,000	0	
	2. 経営技術強化 支援事業費	300,000	300,000	0	
8. 中小企業支援 センター事業費		10,000	100,000	△ 90,000	
	1. 事業費	10,000	100,000	△ 90,000	
9. 制度改正等の課題 解決環境整備事業		1,500,000	1,299,000	201,000	
	1. 事業費	1,500,000	1,299,000	201,000	日商事業
10. 事業環境変化 対応型支援事業		3,000,000	2,801,000	199,000	
	1. 事業費	3,000,000	2,801,000	199,000	日商事業
11. 中小企業基盤整備機構 研修出席旅費		350,000	200,000	150,000	
	1. 中小企業基盤整備機構 研修出席旅費	350,000	200,000	150,000	
12. 会議費		30,000	30,000	0	
	1. 会議費	30,000	30,000	0	
13. 雑費		10,000	10,000	0	
	1. 雑費	10,000	10,000	0	振込手数料
14. 予備費		124,100	17,000	107,100	
	1. 予備費	124,100	17,000	107,100	
合 計		55,509,100	55,089,800	419,300	

令和7年度 磐田商工会議所会館等特別会計収支予算書

自 令和7年4月1日 ～ 至 令和8年3月31日

収入の部

(単位:円)

科 目		7年度予算	6年度予算	比較増減(△)	摘 要
款	項				
1.	貸 室 収 入	9,070,000	8,775,200	294,800	
	1. 定期貸室収入	4,970,000	4,825,200	144,800	磐田ライオンズクラブ 924,000 磐田青年会議所 924,000 アクサ生命 1,404,000 とらいあんぐる磐田 1,718,000
	2. 臨時貸室収入	2,500,000	3,000,000	△ 500,000	2F使用料
	3. その他付帯収入	1,600,000	950,000	650,000	広告料他
2.	共 益 費 収 入	0	44,000	△ 44,000	
	1. 共 益 費 収 入	0	44,000	△ 44,000	
3.	取 扱 手 数 料	8,300,000	8,750,000	△ 450,000	
	1. 共 済 手 数 料	5,700,000	6,150,000	△ 450,000	生命共済、火災共済、小規模企業共済、 休業補償、PL保険、ガン保険等
	2. 労働保険事務組合 事務手数料	2,600,000	2,600,000	0	報酬金 1,780,000 事務手数料 820,000
4.	事 業 収 入	2,800,000	3,000,000	△ 200,000	
	1. 事 業 収 入	2,800,000	3,000,000	△ 200,000	パソコン教室収益、広告料
5.	雑 収 入	3,130,000	3,701,000	△ 571,000	
	1. 預 金 利 息	1,000	1,000	0	
	2. 雑 収 入	3,129,000	3,700,000	△ 571,000	磐田駅前土地賃料 等
6.	協 力 金 収 入	2,600,000	0	2,600,000	
	1. 会館建設協力金	2,600,000	0	2,600,000	
7.	繰 入 金	4,000,000	0	4,000,000	
	1. 一般会計繰入金	4,000,000	0	4,000,000	一般会計より
8.	繰 越 金	150,000	440,000	△ 290,000	
	1. 繰 越 金	150,000	440,000	△ 290,000	
合 計		30,050,000	24,710,200	5,339,800	

支出の部

(単位:円)

科 目		7年度予算	6年度予算	比較増減(△)	摘 要
款	項				
1.	維持費	8,290,000	10,032,000	△ 1,742,000	
	1. 保守料	980,000	1,000,000	△ 20,000	電気保安業務手数料 200,000 会館防火設備点検料 40,000 会館警備費 140,000 昇降機保守 600,000
	2. 保険料	850,000	850,000	0	会館火災保険料 車両保険 等
	3. 水道光熱費	2,600,000	2,702,000	△ 102,000	上下水道料 200,000 電気代 2,400,000
	4. 清掃費	1,000,000	1,100,000	△ 100,000	会館清掃用品他
	5. 修繕費	150,000	130,000	20,000	会館修繕費
	6. 賃貸料	2,710,000	4,250,000	△ 1,540,000	地代(磐田市)、駐車場代等
2.	事業費	100,000	100,000	0	
	1. 事業推進費	100,000	100,000	0	共済加入推進費 等
3.	見舞金等給付金	150,000	150,000	0	
	1. 見舞金等給付金	150,000	150,000	0	共済見舞金給付
4.	管理費	12,870,000	11,900,000	970,000	
	1. 俸給	3,300,000	4,100,000	△ 800,000	担当職員分
	2. 諸手当	600,000	650,000	△ 50,000	担当職員分
	3. 賞与	2,200,000	2,000,000	200,000	担当職員分
	4. 福利厚生費	1,800,000	1,720,000	80,000	雇用保険料、労災保険料、社会保険料、厚生費
	5. 旅費交通費	20,000	30,000	△ 10,000	旅費
	6. 通信運搬費	130,000	130,000	0	電話料・郵送料 等
	7. 什器備品費	150,000	200,000	△ 50,000	モニター他リース料
	8. 看板設置費	1,000,000	0	1,000,000	看板設置費
	9. 消耗品費	300,000	350,000	△ 50,000	事務用品等
	10. 印刷費	15,000	15,000	0	コピー代
	11. 会議費	5,000	5,000	0	会議関連費
	12. 公課分担金	2,600,000	1,950,000	650,000	法人市・県民税・消費税 固定資産税・都市計画税 ベストウイズクラブ分担金
	13. 事務諸費	750,000	750,000	0	

科 目		7年度予算	6年度予算	比較増減(△)	摘 要
款	項				
5.	労働保険運営費	2,390,000	2,520,000	△ 130,000	
	1. 人 件 費	1,600,000	1,600,000	0	担当職員分
	2. 旅 費 交 通 費	20,000	20,000	0	旅費、燃料費
	3. 通 信 費	120,000	120,000	0	郵券 等
	4. 事 務 費	200,000	270,000	△ 70,000	事務用品、印刷代、総コン処理料、振込手数料 等
	5. 会 費	60,000	60,000	0	事務組合会費
	6. 水 道 光 熱 費	100,000	160,000	△ 60,000	電気代 等
	7. 賃 借 料	290,000	290,000	0	土地代 等
6.	長期借入金返済金	6,000,000	0	6,000,000	
	1. 長期借入金返済金	5,000,000	0	5,000,000	
	2. 借 入 金 利 息	1,000,000	0	1,000,000	
7.	予 備 費	250,000	8,200	241,800	
	1. 予 備 費	250,000	8,200	241,800	
合 計		30,050,000	24,710,200	5,339,800	

磐田商工会議所職員の心得

地域に貢献します

自分ひとりでは、何も生まれません。地域社会の中で今の自分がある。だから地域に感謝し、貢献します。自分の考えや行動が、どれだけ会員のため、地域のため、会議所のため、自分のために役立っているかを常に考える。日々の暮らしの中で、小さなことから始める。そうすることで、あしたにつながる。地域を今日より明日へと少しでも良くしようと心がけて、日々を過ごしていく。

何の目的を意識し、相手の立場になって考えます

正直な毎日を歩む。人を思いやり、地域を愛おしみ、まっすぐな信念を持ち努力する。どうすれば喜ぶだろう。何の目的のためにを常に意識し、役に立つ存在になる。

素直なまっすぐな気持ちで、「ために」を意識し、まず一歩踏み出す。一歩の先に活気ある豊かな地域があることを知ろう。

つなぐ・つながる気持ちを持ちます

磐田商工会議所には、『ヒト(人材・人脈)』、『モノ(情報)』、『カネ(資金)』が集まる。それを、どう使い、どう繋ぎ、どう活かすのか。自分ひとりでは何もできない。会員皆様の力を結集することにより、地域に活力を生みだす。個と個をつなぎ線とする。線と線を絡めて強い面を形づくる。我々商工会議所職員は、つなぐ・つながる気持ちを常に持ち、ひとつのチームとして挑戦する。

自己研鑽をしていきます

「仕事を通して自分自身の人間性が高められている」ということを意識し、他者から喜ばれることで、社会の中での自分自身の必要性を肯定していく。そのサイクルを継続することで、自分だけでなく他者も含めた「人を育てる」ことを実現していきます。